

企業の社会的責任を果たすために

当社グループは、『伝える』をきわめる」という企業ビジョンを掲げ、「情報」や「エネルギー」を「速く」「確実に」「効率よく」伝えることに挑戦し続けることで、社会に貢献することをめざしています。また、また、企業ビジョンを実現するために、お客様に提案すべき価値を

示したバリューでは、「基本と正道」を歩むこと、すなわち国際社会の一員として、社会と調和した誠実な事業活動を行うことをうたっています。当社グループでは、これらの考えに基づき、持続可能な社会の実現に向けた企業としての社会的責任を果たしていきます。

CSR活動の推進については、「日立電線グループCSR活動取組方針」に基づいて全社のCSR活動を取りまとめるCSR推進室を中心に、従業員の啓発や、活動のレベルアップに取り組んでいます。

社会への取組み

当社グループは、ステークホルダーへの責任を果たすために、品質・安全の確保、人材の多様化、人権の尊重、情報セキュリティの強化、社会貢献活動等への継続的取組みを進めています。

◆地域に根ざした社会貢献活動

当社グループでは、各拠点周辺の清掃活動等の地域に根ざした社会貢献活動に継続的に取り組んでいます。当社の豊浦工場では、2002年以降、近隣を流れる十王川の清掃活動を毎年行っています。2011年は、東日本大震災からの復興活動の一環として、地域住民と協力し、津波で川沿いに打ち上げられた約2tのゴミを回収しました。



十王川沿いの復興清掃活動(茨城県日立市)

環境への取組み

当社グループは、環境と調和した持続可能な社会の実現に向けて、事業活動が環境に与える負荷の低減と資源の有効活用に取り組んでいます。

◆製品輸送での温暖化対策

当社グループでは、地球温暖化対策の一環として製品輸送での温暖化対策に取り組んでいます。輸送トラックの定期便の統廃合や幹線便の段積み治具の活用等により積載率を改善したほか、鉄道・船舶へのモーダルシフトを実施しています。これらの活動の結果、2012年3月期の輸送量あたりのエネルギー原単位は2006年度比7.7%の削減(期初目標2006年度比6%削減)となりました。



コンテナ積み込みの様子(日高工場)